

はこだてシルバーだより

写真同好会作品



栄田 武志会員



林 英男会員



小林 邦子会員



佐々木 紀代彦会員



阿久津 貞夫会員

平成 27 年 12 月号



冬号

No.105

● “手” が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail：hakosc@sjc.ne.jp

「第五回理事会」報告 十月二十八日開催

★報告事項

- (1) 正特会員及び賛助会員の入会について
- (2) 事業運営状況報告について
 - ① 会務報告
 - ② 事業実施報告
- (3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4) 函館市への支援要望について
- (5) 旅行会について
- (6) シルバー人材センター事業普及啓発月間について
 - ① 清掃奉仕活動
 - ② 街頭啓発活動
 - ③ 高齢者雇用就業パネル展
 - ④ 地域班地区懇談会
- (7) 平成二十七年 函館市生活支援・介護予防体制整備推進協議会について
- (8) その他

★協議事項

- (1) 平成二十八年度 函館市への補助金要望(案)について
- (2) 長期就業会員募集要項(案)について
- (3) 役員による就業開拓事業について
- (4) 基本計画について
- (5) その他

報告事項と協議事項の主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

● 九月末現在の正会員は九百六十八名、賛助会員は五十一団体です。

● 事業運営状況の中で、事故については傷害事故四件、賠償事故七件、自動車関係事故が三件発生し、機械除草の小石飛散、自動車運転のバックの際の不注意が目立っています。

● 九月末までの事業実績は一億九千七百一十万円。サン・リフレ函館の上半期の利用は昨年より若干伸びています。

● 函館市への支援要請については、理事会で承認された「高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援について」を要請。また、サン・リフレ函館の指定管理期間が二十八年度で終了することから、引き続き支援をお願いします。

● 「旅行会」は二十九名の参加で登別温泉に行きました。

● 「清掃奉仕活動」は二百二名が参加し「街頭啓発活動」ではチラシなどの配布を行いました。「高齢者雇用就業パネル展」は、千四百五十六名の方が来場。

「地域班地区懇談会」は出席率十五・九%と昨年より低下。

● 新しい地域支援事業については平成二十九年四月開始に向けて市町村ごとに検討。函館市は六月に協議体が設立され、地域で一番必要なものは何かなどアンケートを実施中です。

◎協議事項

● 平成二十八年度の国の補助金については、基盤拡大事業と地域ニーズ対応事業が廃止され、サポート事業が拡充。また、サポート事業における補助金の減額・返還を求める仕組みは廃止。補助金要望額は現下の国の状況を踏まえて要望しています。

● 長期就業会員募集については、サン・リフレ函館の受付業務を派遣へ切り替える等により、要綱の変更を行い平成二十八年度の応募を会員へ周知します。

● 役員による就業開拓事業は十二月九日から十八日までの間に企業訪問を行います。

● 基本計画については、概に数値目標を作成したが、「百万人達成のロードマップ」との会員目標数の差についてを説明し、平成三十年までの五ヶ年計画と会員数や事業実績などの数値を再確認しました。

就業委員会報告

第二回就業委員会は、十月十五日(木)十三時三十分から、昨年規程の見直しを図った内容をもとに、①交替会員について②長期就業箇所の一部派遣への変更について③応募要項の三点について協議し、承認されました。内容は次のとおりです。

・平成二十八年度の募集人数は、男性四十三名、女性十一名の計五十四名。

・昨年まで、サン・リフレ函館の受付業務は請負で対応していたが、今年度十月より派遣業務に移行しているため、派遣として募集する。

・募集期間は、十一月二十日(金)を締切りとし、十二月十一日(金)に説明会を開催、十五日(火)～十七日(木)で面接会を実施する。

・結果については、一月中旬に協議し、その後、理事会で承認を受け、二月上旬に会員に対して結果を配布する。

・就業委員会の検討結果については、十月二十八日開催の第五回理事会に於いても承認されました。

地区懇談会 市内四力所で実施

例年実施している地区懇談会が、十月十九日(月)、本通中央会館(十一〜十二地区)を皮切りに十月二十六日(月)の函館市民会館(七〜十地区)まで四会場で合計百五十四名の会員さんの出席で行われました。各会場とも会議の進行は地区長さんが行い、阿部事務局長の挨拶に続き、各地区長、事務局担当職員との紹介があり議事に入りました。

事務局と会員さんが直接意見を交わすことのできる機会でもあり、近年事業高の減少、除草や剪定会員の高齢化など様々な問題に直面しているセンターとしては毎回会員さんの忌憚なき意見を楽しみにしています。内容は次のとおりです。

シルバー人材センターの現況について (1)事業実施状況(四月〜九月)について(事務局説明)

請負の事業高は九月末現在減少しており、当初予算からも一千万円程度足りない。派遣事業は九月末現在、五事業所と六件契約して

いる。年度別事業高は過去十年間で一億九千万円減少しており、函館市の指定管理者制度導入により業務が民間に委託されたことによる受注減や会員減少に伴う受注制限が主な要因となっている。職群別は前年と比べて軒並み減少しているが、一般作業群は機械除草と手刈り除草が前年と比べ事業高を上げている。



(2)事務局からのお知らせ

- ・ 履行確認書の提出期日(翌月三日)について
- ・ 配分金支払日(毎月二十日)の確認
- ・ 就業途上、就業中の事故について
- ・ 冬期間(十一月〜三月)の二輪車禁止の注意
- ・ 発注者への対応について
- ・ 会員の募集について、シルバーPRのお願い
- ・ シルバー派遣事業について
- ・ 各種行事の報告と今後の予定について
- ・ 転倒予防体操について

意見及び要望について

派遣事業について

- ・ 派遣事業ではどのような仕事をしているのか。
- ↓ 現在契約しているのは①乳製品の箱詰め作業②商品の搬入作業③養護学校への児童の送迎補助で新たに商品の配達等、二事業所と契約しました。サン・リフレ函館受付業務も十月から派遣事業に切り替えており、その他の業務も一部見直しをしています。
- ・ 派遣登録をして仕事を待つ形なのか。
- ↓ 発注があり該当する会員の中から人選し、説明会を開催して登録手続をしています。
- ・ 派遣の報酬は賃金ということだが、所得税や確定申告はどうなるのか。
- ↓ 年金、雑所得で控除され、ほとんど対象になりません。
- ・ 就業について
- ・ タイヤ交換は道具を持参するののか。
- ↓ 就業に関する道具は基本的



に会員が用意します。油圧のジャッキや十字レンチを各自で準備してください。

- ・ 女性が機械除草はできないのか。
- ↓ ダメということはないが、トイレ等の問題もあり、なかなか難しい状況です。
- ・ 長期就業の募集は詳細がないので理解できる内容を明示してほしい。
- ↓ 募集前の説明会を開催するのは無理だが内容を文言で知らせるのは可能です。



その他

- ・ マイナンバー制度導入後、配分金の支払いを現金支給にしてもらいたい。
- ↓ 来年一月からの予定だが、上部団体からの運用方法等の情報が一切入ってきていない状況のため情報が入り次第お知らせします。
- 紙面の都合上、全ての意見を掲載できませんが今後の事業運営に生かしていくよう努めます。

安全・適正就業委員会「サーナー」

安全巡回パトロール実施報告

今年度の安全巡回パトロールを九月二十八日、十月二十一、二十二日の三日間で安全・適正就業委員が、九か所を点検しました。

十一月二十五日に開催された第三回安全・適正就業委員会点検結果の報告と今後の安全対策について意見交換をしました。

◆機械除草(三か所) Ⅱ 仕上がりが具合がきれいで、過去の事故を教訓に飛散防止カバーを大きくするなど工夫がされていた。ヘルメットの未着帽や事故件数が増加したため、更なる安全対策が必要である。

◆公園維持管理・清掃(二か所) Ⅱ 大雨の中、外での作業は大変そうだった。落ち葉を収集する道具が工夫されており、作業がスムーズに行われていた。

◆屋内清掃(一か所) Ⅱ 四名が限られた時間の中で手早く、チームワークよく、清掃も手を抜かず作業しており、行き届いていた。



◆手刈り除草(一か所) Ⅱ 砂利が多くある一般住宅だったが、草の根から丁寧に取り除いていた。膝を保護するカバーを付けるなど作業現場に適した服装で作業していた。

◆屋内外雑役(二か所) Ⅱ 発砲スチロール溶解処理では、機械を使った作業は、危険箇所から離れていて安全だったが、建物出入り口の階段が不安定で転倒しないよう注意が必要。食堂内の整理・清掃作業では、百人以上が利用できる広さを二人で作業していたので、大変そうに感じた。お湯を沸かしポットに入れる際に火傷をしないように十分注意する必要がある。

事故発生状況

十一月二十日現在で十六件発生しております。主な要因は、傷害事故で蜂や毒蛾による被害が、賠償事故は機械除草で石の飛散等による事故が六件と昨年より二件増え、その他の事故は自動車運転業務で塀等への接触事故が発生した。

平成27年度事故発生件数

傷害	賠償	その他	合計
5件	8件	3件	16件

H27.11.20 現在

平成二十七年 安全標語 最優秀作品
「目配り 気配り 思いやり 奉仕と誠意 絆深まる安全作業」

秋山 清会員

函館の街の美化に貢献しよう!!

清掃奉仕活動実施
10月17日(土) 202名参加



函館駅周辺
(48名参加)



五稜郭電停周辺
(24名参加)



毎年恒例の秋の清掃奉仕活動を、函館市民のシルバー事業へのご理解・ご協力に感謝を込め、市内5ヶ所で実施いたしました。今回は晴天のもと、汗を流しながらの清掃奉仕となりました。回を重ねるごとにゴミが少なくなっている函館の街に感心しながら気心の知れた仲間と笑顔でゴミを拾い、街の中も気持ちも軽くなるようになりました。皆さんお疲れ様でした!



鍛神小学校周辺
(55名参加)

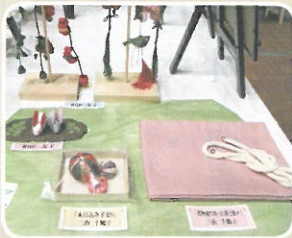


亀田中学校周辺
(29名参加)



市民会館周辺(46名参加)

高齢者雇用就業パネル展



「シルバー人材センター事業普及啓発月間」に合わせて「高齢者雇用就業パネル展」が、十月十九日から五日間、市役所一階市民ホールで開催されました。

五日間の来場者数は千四百五十六名(昨年は千五百四十名)で、多くの市民の方々が訪れ、熱心に作品を鑑賞されていました。

作品としては、絵画、書道、陶芸、手芸、写真同好会員の作品、古切手を一枚一枚丸めて貼って作ったアート作品、布を染めるところから始め、しだれ桜で完成させた暖簾、竹で作った一輪挿しやスイツ



今回のパネル展に出品、ご協力をいただきました会員、講座関係者の皆様ありがとうございました。

今回も函館新聞が取材に訪れ、記事が掲載されたことも相乗効果となり、たくさんの方々の足を運んでいただきました。

今回のパネル展に出品、ご協力をいただきました会員、講座関係者の皆様ありがとうございました。

チボタンを押しと音楽が流れ出す同じく竹で作った灯籠などの作品。

当センター会員が講師を務める、サン・リフレ函館の文化教養講座の受講生による作品。どの作品も目を見張るような作品ばかりでした。

その他には、当センターの事業をパネルで紹介、会員の就業の様子や市民とのかかわりの様子などを写真で紹介しました。来場された方のパネル展への関心は高かったようです。

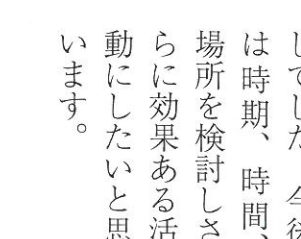
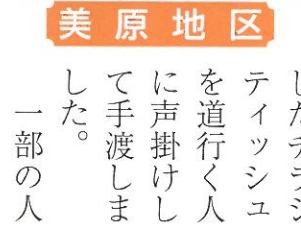
チボタンを押しと音楽が流れ出す同じく竹で作った灯籠などの作品。

当センター会員が講師を務める、サン・リフレ函館の文化教養講座の受講生による作品。どの作品も目を見張るような作品ばかりでした。

その他には、当センターの事業をパネルで紹介、会員の就業の様子や市民とのかかわりの様子などを写真で紹介しました。来場された方のパネル展への関心は高かったようです。

街頭啓発活動

～シルバー人材センターをPR～



シルバー人材センターをPRするために努めました。

センターの事業案内、受注可能な仕事内容、会員募集、十一月から始まる刃物研磨の実施を内容としたチラシ、ティッシュを道行く人に声掛けして手渡ししました。

一部の人は、センターの存在を知っている、過去に会員登録していたところがあるという方もいました。

朝十時から始まりましたが、通行量は少ない感じでした。今後は時期、時間、場所を検討しさらに効果ある活動にしたいと思います。

シルバー人材センターをできるだけ多くの市民に知ってもらおうと、十月十七日(土)清掃奉仕活動終了後、役員が函館駅前・五稜郭・美原各地区で街頭啓発活動を実施しました。

シルバー人材センターをPRするために努めました。

センターの事業案内、受注可能な仕事内容、会員募集、十一月から始まる刃物研磨の実施を内容としたチラシ、ティッシュを道行く人に声掛けして手渡ししました。

一部の人は、センターの存在を知っている、過去に会員登録していたところがあるという方もいました。

朝十時から始まりましたが、通行量は少ない感じでした。今後は時期、時間、場所を検討しさらに効果ある活動にしたいと思います。



五稜郭地区

函館駅前地区

会員厚生部会コーナー

バスで行く 白鳥大橋・地球岬・

登別温泉・洞爺湖ゆったり旅

年一回の旅行会は九月二十八日(月)二十九日(火)の日程で、道南の噴火湾各地を巡るバスの旅でした。今回は添乗員さん、バスガイドさん付きで途中の景色や土地、歴史等の説明、クイズ等があり飽きのこない楽しいものでした。

❖一日目❖

参加者二十九名は、朝八時半に総合福祉センター前を出発し、最初に室蘭、白鳥大橋へ向いました。白鳥大橋から大海原を見た後、地球岬へ進み断崖絶壁から見渡す太平洋の雄大さに圧倒されました。



室蘭地球岬にて



お昼ご飯、みんな真剣です!



犬迫力の余興 熊舞



一日目の観光が終り、四時過ぎに「ゆもと登別」に到着、温泉に入り旅の疲れをとりました。

午後は、室蘭の旧駅舎を見学、次に同市の水族館でクラゲを又、野外にいたペンギン、トドも併せて見ました。



楽しい思い出の1ページ



室蘭水族館 マリンちゃん♡



午後六時から、懇親会が始まり、夕食をいただきながら郷土芸能「熊舞」が披露され、寸劇に思わず身を乗り出し見入りました。

余興のカラオケがあり、終了時間まで絶え間なく続き、カラオケルームで、二次会を開き、さらに盛り上がりました。



応援回も大盛り上がり

❖二日目❖
朝八時四十分ホテルを出発、虎杖浜の無料の「たらし詰め放題」の店で各自



二次会も盛りあがりました

がギューギュー詰めた、たらしの瓶をうれしそうに持ち帰りました。次に伊達市の「道の駅」と隣の開拓記念館も見学し昼食後、洞爺湖のわかさいも本舗に立寄りました。続いて豊浦町にある、サケの遡上の様子と水車をガラス越しに見学し、感激しました。これで観光が終り、五時過ぎ無事当センターへ戻りました。次回も一層楽しい旅となるよう企画しますので、多くの方が参加されるようお願いいたします。皆さん、ご支援ご協力ありがとうございました。

新年懇親会

平成二十八年新年懇親会を次のとおり開催いたします。詳細は地域班を通して案内いたしますのでどうぞお問い合わせのうえご参加願います。

日時 平成二十八年一月二十日(水)

午後五時より

会場 **ロワジールホテル函館**

(函館市若松町十四番十号)

会費 五, 五〇〇円

※開催会場、開始時間ともに例年と違いますので間違えないようお願いいたします。

会員の集い開催!!



参加者最高齢の
大沼茂昭会員



喜寿おめでとう!



11月26日(木)、湯の浜ホテルに於いて77名の参加で会員の集いを開催しました。
恒例の持ち物ゲームやラッキー賞に加え、参加者最高齢の大沼茂昭会員へのインタビューなど盛りだくさんで行われ、いい風呂の日のこの日、温泉に入り仲間とおしゃべりして楽しいひと時を過ごしました。



良い笑顔



統括、おつかれさまです!



持ち物ゲーム
決勝ジャンケン!



勝利の笑顔



密談中



幹事のお仕事
おつかれさま!



ノリノリ



相撲甚句熱唱!



冬休みものづくり体験のお知らせ

① 一月七日(木) 十三時三十分～

「牛乳パックでキュービックパズルを作ろう」とペットボトルでけん玉を作ろう」

② 一月十三日(水) 十三時三十分～

「牛乳パックで水車小屋の万年カレンダーを作ろう」

【対象】 函館市在住の小学生

【参加費】 三〇〇円

【場所】 函館市総合福祉センター
四階会議室

【申込先】 〇三三八・二六・三五五五
函館市シルバー人材センター事務局

企画提案方式事業 「はこシル・エコロジ」推進事業 報告

九月十日より「はこシルエコロジ・たい肥、腐葉土」の販売を開始しました。昨年からの販売を始めましたが、会員の口コミで評判が広がり、多くの方にご利用いただいております。たい肥、腐葉土ともに若干の余裕がございますので、ぜひご利用ください。

「たい肥」は二〇〇円、「腐葉土」は二五〇円で販売しております。購入をご希望の方はぜひ事務局へお越しください。

道南ブロック会議・職員研修会開催される



道南ブロック会議での様子



安全・適正就業については、指揮命令の疑いがある場合は派遣に切り替えてほしい。」との説明の後、議事に入りました。

十一月五日(木)・六日(金)の二日間、函館市の国際ホテルに於いて道南連道南ブロック会議を開催、道南十一センターの理事長・事務局長が出席、当センター理事長であり道南ブロック会長である渡部部長の挨拶で始まりました。

道シ連の林事務局長より、「会員数、事業高とも減少傾向であるが派遣については五倍の実績が上がっている。しかしながら今後は、多様なニーズが必要となり、派遣事業を含め事業のすそ野を広める必要がある。また、今年度高齢者人材育成事業で会員の自動車運転や介護福祉事業等の技能講習を実施、また北海道新聞の全道版でシルバー事業を掲載した所、五十件以上の問い合わせがあった。」

検討課題は、各センターから「新規入会説明会の効果的な持ち方」、「新総合事業の取組の現状と課題」、「配分金の改定について」、「熱中症見舞金制度等の加入について」、「会員研修会の開催について」の提案があり、各センター会員拡大を最大のテーマとし、取組をしているが、残念ながら効果が上がらない状況であることと、最低賃金の改定に伴う、配分金の見直しについて、経済状況等の影響もあり、見直すことへの影響が大きいことから、平成二十九年度の消費税増税に向けて改定予定であるセンターが多かった。翌日函館市国際水産・海洋総合研究センターの施設見学をし、無事終了しました。

また、道南ブロック職員研修会が、十一月二十四日(火)・二十五日(水)の二日間、室蘭市で開催、武井事務員と近江谷事務員が出席しました。

今回はマイナンバーや派遣事業について討議し今後の業務に参考となる研修会となりました。

年末年始の休業期間と履行確認書の提出について

履行確認書は、単発の仕事の場合、作業終了後速やかに提出いただき、継続就業をしている場合は、その月の分を翌月三日まで提出することになっております。

当センターの年末年始休業期間は、十二月二十九日～一月三日までです。お間違えのないようご確認願います。

仕事納め 十二月二十八日(月)
 休業期間 十二月二十九日(火)～一月三日(日)
 仕事始め 一月四日(月)
 報告書締切日 一月四日(月)必着

◆配分金支払日◆

十一月分 十二月十八日(金)
 十二月分 一月二十日(水)
 一月分 二月十九日(金)
 二月分 三月十八日(金)

※銀行口座の変更をした場合は速やかに事務局へ連絡願います。

あじがわ

今年も残すところ後わずかとなりました▼我が家の今年一番の出来事を紹介しよう▼北陸新幹線が開通したのを機に、JRのフルムーン夫婦グリーンパスというお得な切符を利用して、妻と一緒に祖父の出身地の富山県へ行ってきました。「我が家のルーツ探訪」である▼高岡駅から城端線に乗り継ぎ福光駅で下車し、住民センターで明治三七年頃の戸籍が残っていないか聞いてみたがもう残っていない▼古い地番も区画整理で新しくなっており祖父が住んでいた場所を特定できなかったため、村の真ん中あたりに行ってみることにした▼村は石川県との境の医王山の麓に位置し水田地帯の中に農家が点在する、散居村(さんきよそん)と呼ばれる、美しい景観の地であった▼明治二〇年代から大正期に、この地方から多くの人が北海道に移住している。祖父もその内の一人であり、その頃この村はどんなだったのかと思うと目頭が熱くなった▼皆さんも「我が家のルーツ探訪」に出かけてみませんか▼それでは、お体に気を付けて良いお年をお迎えください。

(山勝)